

得点		演習問題	実施日	月 日	氏名	
		正負の数の応用 ③				

【1】下の表は、A～Eの5人の垂直とびの記録を、50cmを基準にして正負の数で表したものである。次の問いに答えなさい。

名前	A	B	C	D	E
記録(cm)	+1	-2	+5	-4	-3

- ① CとEの記録の差は何cmですか。
- ② 5人の垂直とびの記録の平均を求めなさい。

【2】下の表は、学校の図書室の先週の貸し出し冊数を、50冊を基準にして、それより多い場合を正の数、少ない場合を負の数で表したものです。次の問いに答えなさい。

	月	火	水	木	金	土
50冊との差	+2	-2	-6	0	+5	+7

- ① 一番貸し出し冊数の多い曜日の冊数はいくらですか。
- ② 一番貸し出し冊数の多い曜日は一番貸し出し冊数の少ない曜日より何冊多いですか。
- ③ 6日間の貸し出し冊数の平均を求めなさい。

【3】次の表は、A、B、C、Dの4人のスポーツテストの得点とクラスの平均点との差を示したものです。Bの得点が43点のとき、次の問いに答えなさい。

生徒	A	B	C	D
平均点との差	-6	+2	-3	+8

- ① クラスの平均点を求めなさい。
- ② AとBの得点の差を求めなさい。
- ③ この4人にEを加えた5人の得点の平均点は、クラスの平均点と等しくなりました。このとき、Eの得点を求めなさい。

【4】下の表は、A、B、C、D、Eの5人の生徒が順に走り高とびを行い、その記録をすぐ前の人より何cm高く飛んだかを示したものです。次の問いに答えなさい。

生徒	A	B	C	D	E
すぐ前の人との差(cm)	/	+5	-8	+2	-5

- ① AはCより何cm高く飛びましたか。
- ② 最も記録が悪かったのはだれですか。
- ③ Aが飛んだ高さが138cmだとするとき、5人が飛んだ高さの平均を求めなさい。

【5】下の表は、ある人が計算練習をしたときの題数を、前日の題数を基準にして、多いときは正の数で、少ないときは負の数で表したものである。月曜日に24題の練習をしたとき、次の問いに答えなさい。

	日	月	火	水	木	金	土
前日との差	/	-5	-10	+6	+8	-2	+8

- ① 上の表を参考にして下の表を完成させなさい。

	日	月	火	水	木	金	土
題数		24					

- ② この一週間の計算練習の題数の平均を求めなさい。

【6】下の表は、ある店の1週間の売り上げ高を、前日の売り上げ高との増減を、増加したときは+(プラス)、減少したときは-(マイナス)を用いて表したものである。

	日	月	火	水	木	金	土
前日との差(万円)	+5	-6	+2	-1	+6	-5	+8

- ① 土曜日の売り上げ高は、日曜日の売り上げ高よりいくら多かったか。
- ② 水曜日の売り上げ高が10万円であるとき、この一週間の平均の売り上げ高を求めなさい。

得点	演習問題〔解答〕				実施日	月	日	氏名

【1】下の表は、A～Eの5人の垂直とびの記録を、50cmを基準にして正負の数で表したものである。次の問いに答えなさい。

名前	A	B	C	D	E
記録(cm)	+1	-2	+5	-4	-3

① CとEの記録の差は何cmですか。

$$5 - (-3) = 8 \quad \text{答 } \underline{8 \text{ cm}}$$

② 5人の垂直とびの記録の平均を求めなさい。

$$1 + (-2) + 5 + (-4) + (-3) = -3$$

$$-3 \div 5 + 50 = 49.4 \quad \text{答 } \underline{49.4 \text{ cm}}$$

【2】下の表は、学校の図書室の先週の貸し出し冊数を、50冊を基準にして、それより多い場合を正の数、少ない場合を負の数で表したものです。次の問いに答えなさい。

	月	火	水	木	金	土
50冊との差	+2	-2	-6	0	+5	+7

① 一番貸し出し冊数の多い曜日の冊数はいくらですか。

$$50 + 7 = 57 \quad \text{答 } \underline{57 \text{ 冊}}$$

② 一番貸し出し冊数の多い曜日は一番貸し出し冊数の少ない曜日より何冊多いですか。

$$7 - (-6) = 13 \quad \text{答 } \underline{13 \text{ 冊}}$$

③ 6日間の貸し出し冊数の平均を求めなさい。

$$2 + (-2) + (-6) + 0 + 5 + 7 = 6$$

$$6 \div 6 + 50 = 51 \quad \text{答 } \underline{51 \text{ 冊}}$$

【3】次の表は、A、B、C、Dの4人のスポーツテストの得点とクラスの平均点との差を示したものです。Bの得点が43点のとき、次の問いに答えなさい。

生徒	A	B	C	D
平均点との差	-6	+2	-3	+8

① クラスの平均点を求めなさい。

$$43 - 2 = 41 \quad \text{答 } \underline{41 \text{ 点}}$$

② AとBの得点の差を求めなさい。

$$2 - (-6) = 8 \quad \text{答 } \underline{8 \text{ 点}}$$

③ この4人にEを加えた5人の得点の平均点は、クラスの平均点と等しくなりました。このとき、Eの得点を求めなさい。

$$(-6) + 2 + (-3) + 8 = 1$$

$$41 - 1 = 40 \quad \text{答 } \underline{40 \text{ 点}}$$

【4】下の表は、A、B、C、D、Eの5人の生徒が順に走り高とびを行い、その記録をすぐ前の人より何cm高く飛んだかを示したものです。次の問いに答えなさい。

生徒	A	B	C	D	E
すぐ前の人との差(cm)		+5	-8	+2	-5
Aを基準にした値	0	+5	-3	-1	-6

① AはCより何cm高く飛びましたか。

$$5 + (-8) = -3 \quad \text{答 } \underline{3 \text{ cm}}$$

② 最も記録が悪かったのはだれですか。

Aを基準にして書き換えると
A0, B5, C-3, D-1, E-6となる。 **答 E**

③ Aが飛んだ高さが138cmだとするとき、5人が飛んだ高さの平均を求めなさい。

$$0 + 5 + (-3) + (-1) + (-6) = -5$$

$$-5 \div 5 + 138 = 137 \quad \text{答 } \underline{137 \text{ cm}}$$

【5】下の表は、ある人が計算練習をしたときの題数を、前日の題数を基準にして、多いときは正の数で、少ないときは負の数で表したものである。月曜日に24題の練習をしたとき、次の問いに答えなさい。

	日	月	火	水	木	金	土
前日との差		-5	-10	+6	+8	-2	+8

① 上の表を参考にして下の表を完成させなさい。

	日	月	火	水	木	金	土
題数	29	24	14	20	28	26	34

② この一週間の計算練習の題数の平均を求めなさい。

$$(29 + 24 + 14 + 20 + 28 + 26 + 34) \div 7 = 25$$

答 25 題

【6】下の表は、ある店の1週間の売り上げ高を、前日の売り上げ高との増減を、増加したときは+(プラス)、減少したときは-(マイナス)を用いて表したものである。

	日	月	火	水	木	金	土
前日との差(万円)	+5	-6	+2	-1	+6	-5	+8

① 土曜日の売り上げ高は、日曜日の売り上げ高よりいくら多かったか。

$$(-6) + 2 + (-1) + 6 + (-5) + 8 = 4 \quad \text{答 } \underline{4 \text{ 万円}}$$

② 水曜日の売り上げ高が10万円であるとき、この一週間の平均の売り上げ高を求めなさい。

$$(15 + 9 + 11 + 10 + 16 + 11 + 19) \div 7 = 13$$

日曜日の+5は関係ないので注意する **答 13 万円**